

アメリカビジネス最新動向

ここが知りたい!!  
米国企業進出セミナー

第1部



# アメリカ市場の魅力と トランプ政権最新情報

～ 講師：水野 亮～

# Contact Information



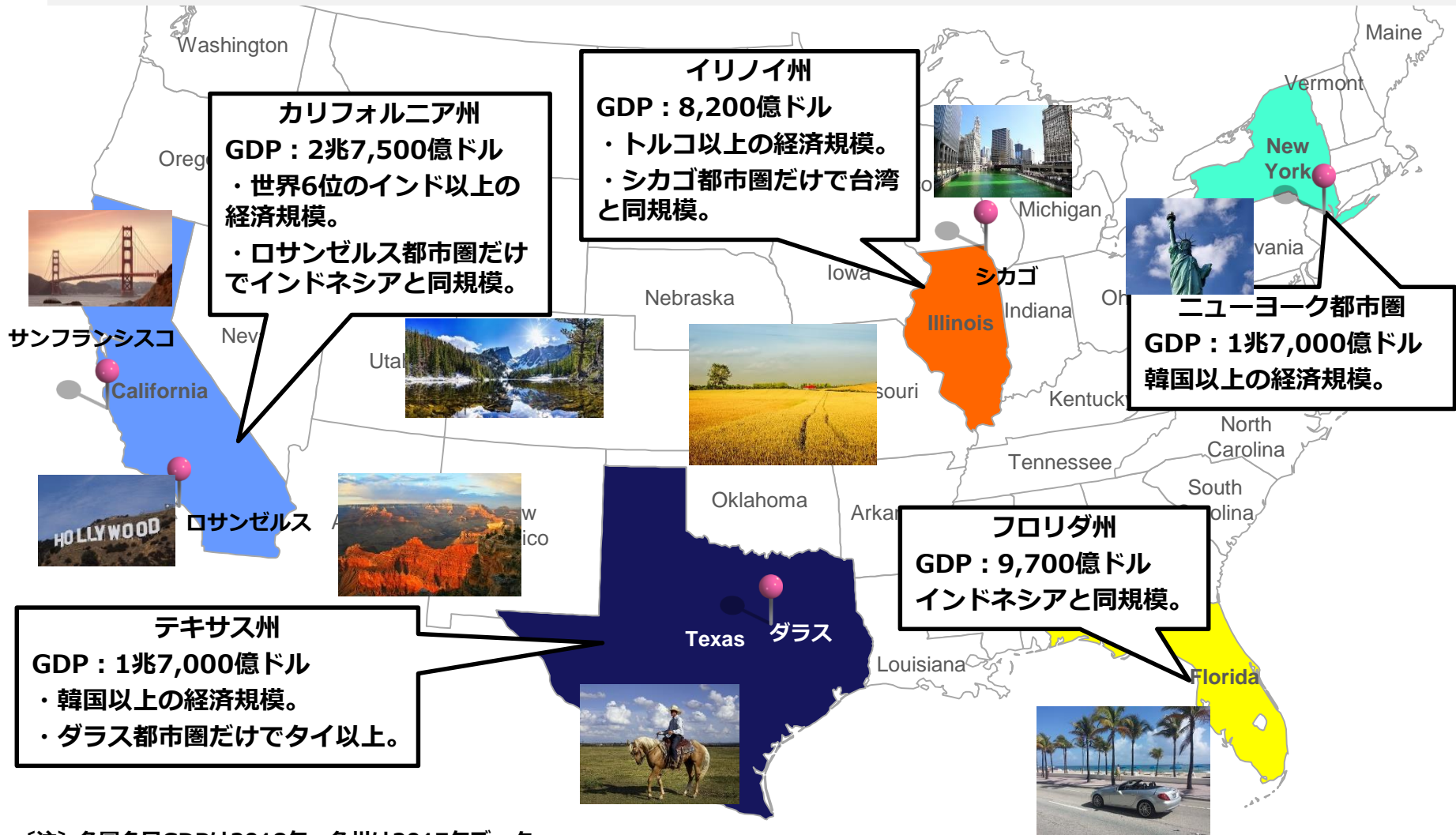
## Ryo Mizuno 水野 亮 Executive Researcher/Consultant

TWI Global Business (Div. of Teruko Weinberg, Inc.) エクゼクティブ・リサーチャー・コンサルタント。アメリカ、ブラジル、ドミニカ共和国、ニカラグア、タイなどで政府機関やマーケットリサーチ会社での駐在経験、前職の日本貿易振興機構(ジェトロ)在勤中には東京本部やニューヨーク事務所にて中南米・アメリカ市場や通商政策などに関する調査業務に従事。中南米・アメリカ地域に幅広い人脈を有する。米コロンビア大学国際関係・公共政策大学院卒。著書には「中南米ビジネス拠点の比較とアメリカ企業の活用事例」「アメリカからの中南米市場戦略」「FTAガイドブック2007」「FTA新時代」「ブラジルの電力危機」など多数。

TWI Global Business  
Division of Teruko Weinberg Inc.  
21241 S. Western Ave. #150, Torrance, CA 90501  
Tel: +1-310-787-7475  
Email: [rmizuno@twinc.com](mailto:rmizuno@twinc.com)  
URL: <http://twiglobalbusiness.com>

# 多くの新興国がすっぽり入る経済規模

- ✓ アメリカの名目GDP（18年暫定、IMF）は約20兆ドル。日本の四倍の規模。
- ✓ カリフォルニア州だけでインド以上、ニューヨーク都市圏だけで韓国以上の経済規模。



〔注〕 各国名目GDPは2018年、各州は2017年データ。

〔資料〕 IMF WEO October 2018、米務省経済分析局データに基づき作成。

© FreePowerPointMaps.com

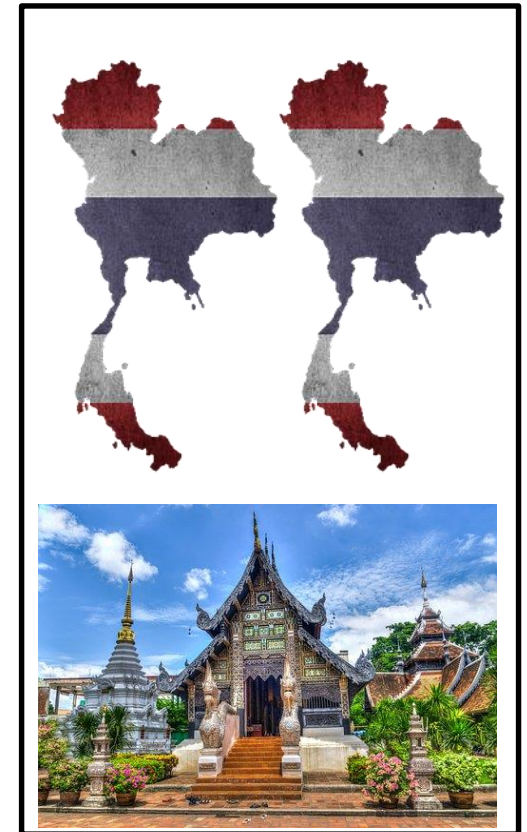
Copyright © 2019 TWI Global Business (Div. of Teruko Weinberg, Inc.) All rights reserved.

# 一年の経済成長だけでタイ二国分？

- ✓ アメリカの経済成長（実質GDP、19年暫定、IMF）は2.9%増と先進国ではトップクラス。同年の名目GDPの前年からの増加分はタイの二国分の経済規模に相当。
- ✓ 経済の主役は個人消費、名目GDPの約七割に相当。中国一国の経済と同じ規模。
- ✓ 18年12月に消費に陰りも第4四半期は2.6%増。ただし貿易摩擦やその他政策リスクもあり、19年は2.5%増と若干低めの成長予想。



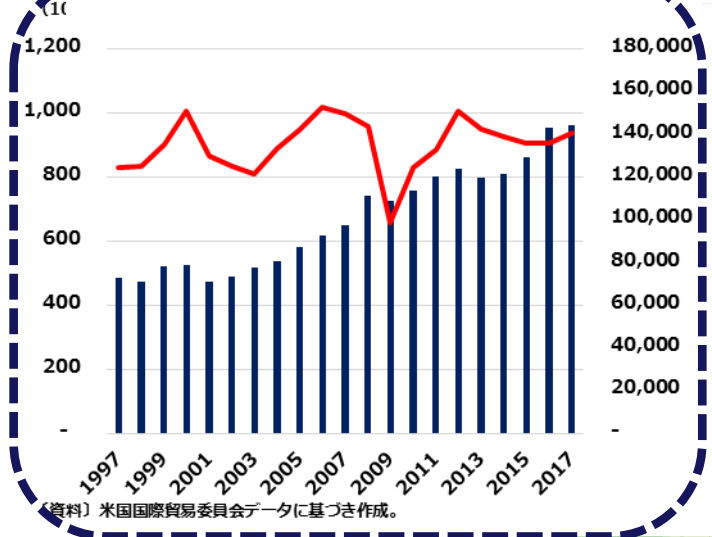
〔資料〕 IMF "WEO October, 2018"データに基づき作成。



# 空前の日本食ブーム

- ✓ カリフォルニアやニューヨークから全米へ。13年のユネスコ無形文化遺産登録も手伝い、「健康食品」としての認識が強まり市民権を得る。日本からの食品輸入も増加。
- ✓ ラーメンが全米で大人気。「行列のできる」ラーメン屋も各地で見られる。

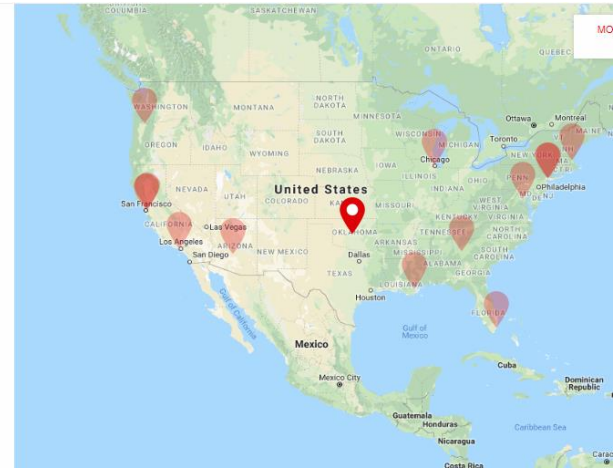
## 対日輸入（全体・食品）推移



【資料】米国国際貿易委員会データに基づき作成。

### 3. Kaiteki Ramen

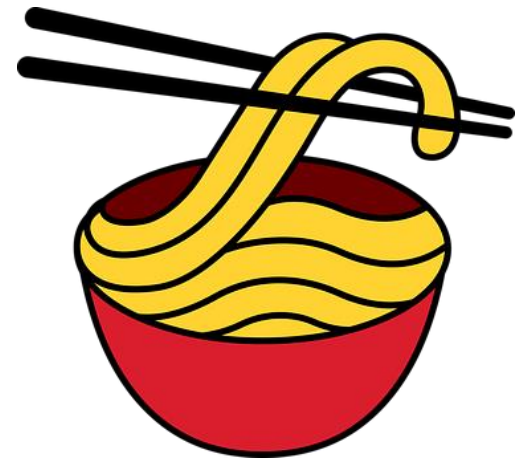
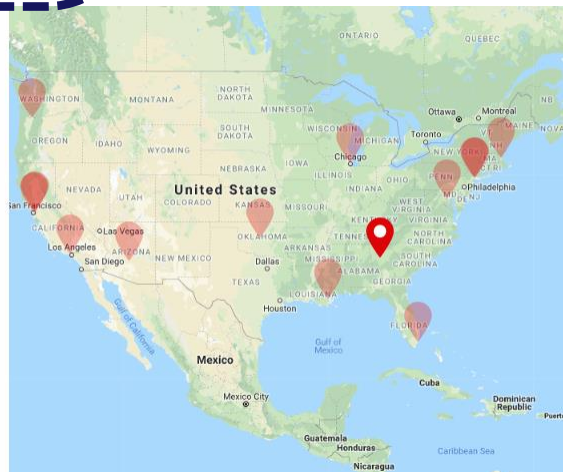
Ramen out of a food truck in Oklahoma City? Sure: Jeff Chanhaleune and John Vu opened Kaiteki this summer serving a small menu that consists of two types of ramen (shoyu and a vegetarian option), one type of bao, wings, brussels sprouts, and that is it. [Check out their Twitter](#) to find out where they're going to be (and whether they've sold out for the day). [Photo]



### 9. So Ba

560 Gresham Ave SE  
Atlanta, GA 30316  
(404) 627-9911  
[Visit Website](#)

So Ba is ostensibly a pho restaurant, and yet late at night it turns into chef-favorite Octopus Bar and now, during the day, Mihoko Obunai serves up three flavors of ramen. The [menu](#) includes a tonkotsu, a chicken shoyu, and a spicy miso. [Photo]



# 日系企業はカリフォルニアと中西部に

- ✓ 経済成長は州によって開きあり。近年は西部・ロッキー地方が高成長維持、18年第3四半期はワシントン州が5.5%増でトップ、ウェストバージニア州が0.0%で最下位。
- ✓ 産業別ではヘルスケア、IT・テクノロジー、建設、小売、製造などが好調。

日系企業はカリフォルニア、中西部・南東部、ニューヨーク周辺などでプレゼンス高い。

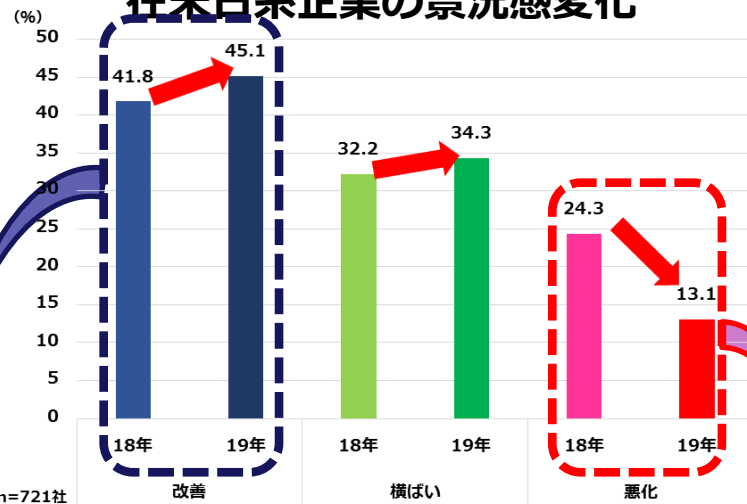
在米日系企業の景況感は良好。ただし景況悪化の理由として「調達コスト上昇」が急増。

## 産業集積マップ

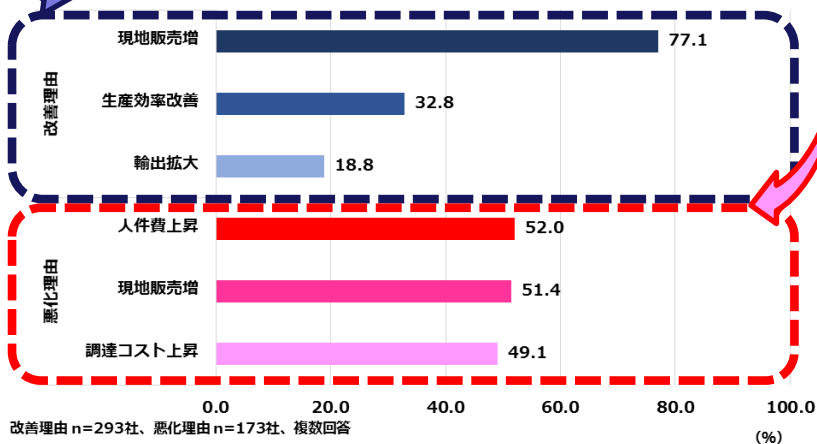


〔資料〕米務省経済分析局データなどにに基づき作成。

## 在米日系企業の景況感変化



## 営業利益見込み改善・悪化理由



# トランプの相次ぐ輸入制限措置に苦戦

いわゆる「ラストベルト」地域の労働者のあいだで輸入に対する警戒は伝統的に強い。

環太平洋パートナーシップ（TPP）からの脱退。基本的にFTAは二国間で締結。

北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉。アメリカの生産や労働者に有利に。

鉄鋼・アルミ、太陽光パネル、洗濯機などの輸入枠設定・関税引き上げ。

セクション301に基づき中国産輸入品に対する追加的な関税の引き上げ。

- ✓ 中国からの2,500億ドル相当の輸入に対して10%、25%。これに対して中国は対米輸入に対して報復関税を賦課、米中貿易摩擦は激化。
- ✓ 中国産を輸入している在米日系企業は混乱。パブリックコメントや適用除外制度の利用、製品の調達・生産先の変更などを通じて関税の回避に努力。販売価格引き上げや取引停止の事例も増えている。
- ✓ 3月末に米中首脳会談予定。構造改革など米国の要求を中国が呑むか注目集まる。

セクション232に基づき動車・部品に対する関税の引き上げを検討。





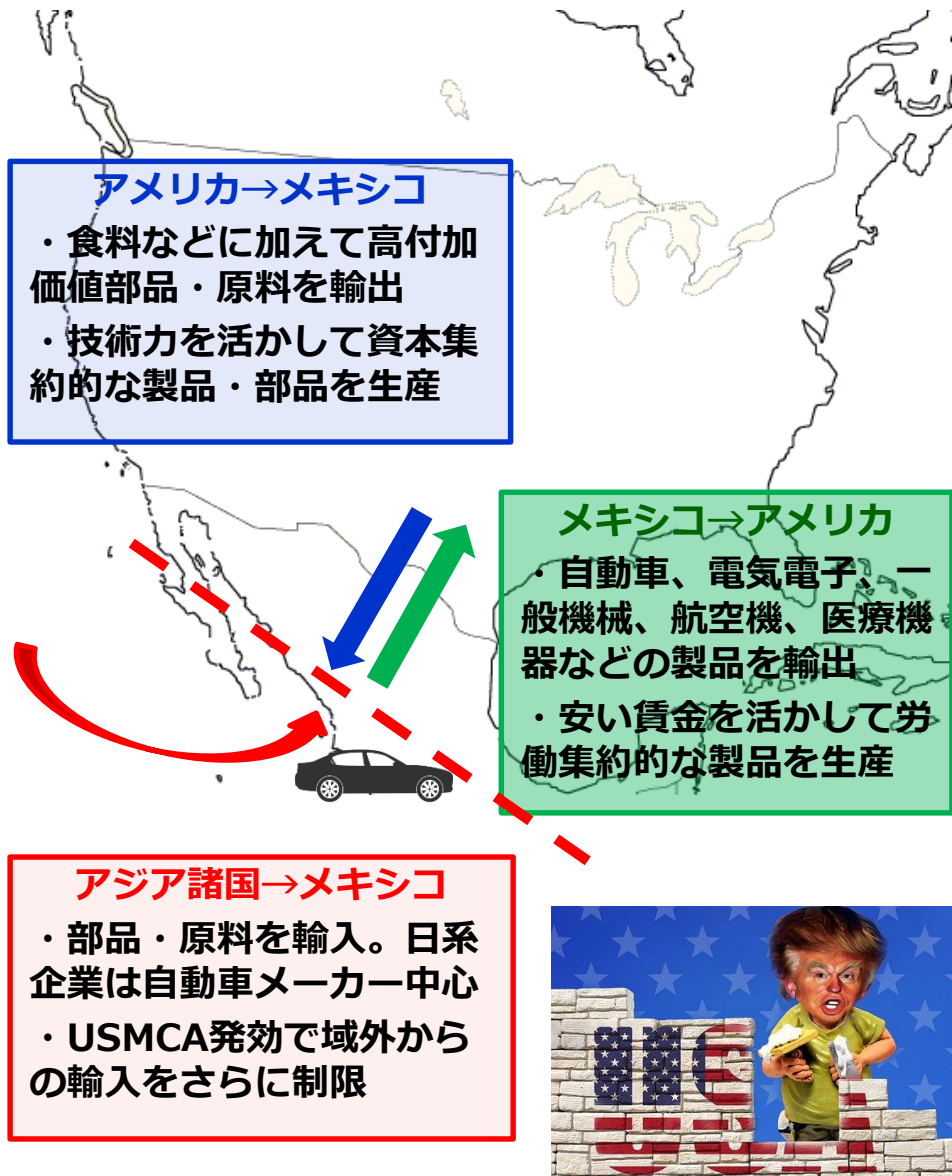
# USMCAで自動車貿易に大きな制約

94年1月発効のFTA。米系製造企業は低賃金を求めてこぞってメキシコに投資、サプライチェーンを構築。

対米輸出拡大を狙う日本、欧州、韓国企業なども投資。日系は自動車、欧州は自動車や航空機。

国内では対メキシコ輸入に対して常に警戒心。トランプ大統領はNAFTA再交渉を開始、11月にUSMCA署名。20年1月発効予定。

USMCAは域外からの自動車部品輸入に制限的。NAFTA域外からの部品・原料輸入が多い企業は調達先の変更を迫られることに。



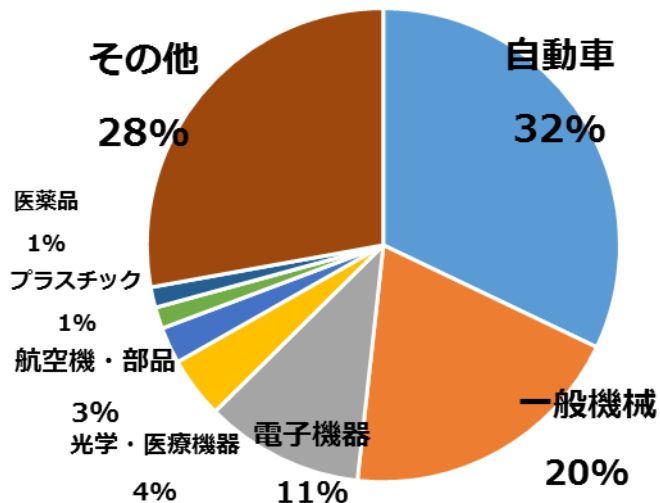
# 日米物品貿易協定で輸出拡大のチャンス

日本は中国、メキシコ、カナダに次いで世界4番目の輸入先国

自動車、一般機械・電子機器で6割

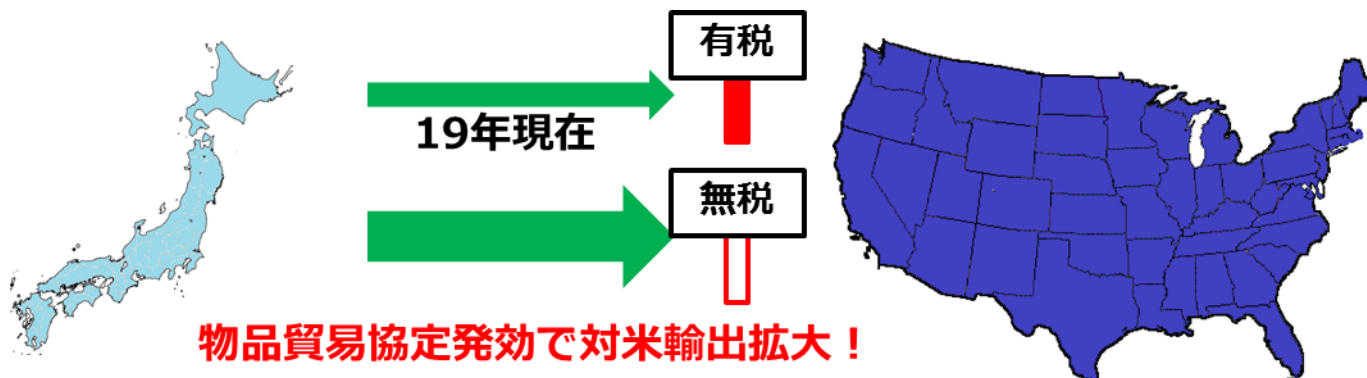
- ✓ アメリカの日本に対する平均関税率は3.5%。
- ✓ ただし乗用車2.5%、商用車25%、部品0~4%、一般機械品目四割有税、関税率2~9.9%、電気機器品目六割有税、関税率0.1~5%など貿易障壁高い。

対日輸入額製品別シェア（17年）



〔資料〕米国国際貿易委員会データに基づき作成。

「日米物品貿易協定（TAG）」交渉開始間近。TAG締結で殆ど無税に



「嵐が過ぎ去るのを待つ」。次期政権でTPP復帰の可能性も十分あり

# TWI Global Businessが皆様の米国・中南米ビジネスをご支援します

世界一の市場を誇る米国。国土が広く、人種も多様なこの市場へのアプローチには事前のリサーチが重要となります。代理店や政府など現地のプレイヤーとのネットワーク構築も成功のカギを握ります。米国の南には新興市場の中南米諸国が広がります。同地域にはブラジルやメキシコを中心に世界中から注目を集める国が多く存在します。しかし、アプローチには距離、時差、言語・文化の違いなど障壁は少なくありません。

TWI Global Businessでは、米国・中南米地域で豊富な経験と広いネットワークをもつリサーチャー/コンサルタントが皆様の取引や進出をお手伝いします。

## 1. お客様のニーズに合わせてリサーチ

- ✓ 米州地域のビジネス戦略策定を支援。
- ✓ 各国の法制度や規制、人口、所得、物価、消費性向などビジネス環境を分析。
- ✓ 政治経済・政策リスク、競合企業、企業の各種デュー・デリジェンスを実施。

## 2. 現地でのお取引・進出のための各種パートナーの開拓・仲介サービスを提供

- ✓ 取引のための現地ディストリビュータや顧客候補などを開拓・仲介。
- ✓ 現地進出のための政府機関、法律・会計事務所、コンサルタント、人材紹介、不動産会社などを開拓・仲介。

## 3. コンサルティング事業でお客様を包括的にサポート

- ✓ ご関心のテーマやニーズに合わせてアドバイザリーサービスやレポートを提供。
- ✓ 取引・進出などの目標の実現に向けて各種リサーチ、現地パートナーの開拓・仲介などをトータルにコーディネート。

## 4. 米国や中南米に関する情報をウェブ上で発信、各地でのセミナー開催、中南米ビジネスミッション企画など

**御静聴頂き有難うございました。**